# 新十津川農泊推進協議会

- 〇母村である奈良県十津川村から受け継いだ文化と北海道の生活が融合した特色ある農のコンテンツ開発
- ○コンテンツ開発を通した住民による地域再発見とキーパーソンネットワーク構築
- 〇町の文化や特性を理解しコンテンツを持続的に発信可能な人材の育成

# 北海道新十津川町

【採 択 年 度】 令和元年度

【事業実施期間】 令和元~2年度



金滴酒造株式会社



開拓記念館

### 【実施体制】 新十津川農泊推進協議会 (事業実施主体) 体験•交流 中心的な役割 食事 宿泊 その他 を担う団体 部門 部門 部門 ・(株)グリーン •稲村農園 •農家民泊 ・ホテルグ 行政 パークしんとつ 高山農園 リーンパー (10軒) •町内業者 かわ ・ホテルグ クしんとつ •地域団体 金滴酒造 スキー協会 リーンパー 大畠精肉店 そば打同好会 クしんとつ かわ

## 【特徴的な取組】

- 農作業体験、酒米の里巡り等の田んぼの学校コンテンツ
- 発酵食品やわらじ作り等の田んぼの暮らしコンテンツ
- O 朝もぎとうきび等の地元シェフによる料理提供の田んぼ でレストラン
- 食用ほおずき等の町の特色を活かした料理や商品開発



### 【取組内容】

〇多様な分野でコンテンツの実施主体となるキーパーソンのネットワークの構築

⇒町内の農業や食、観光、歴史、文化、自然などに造詣が深いキー パーソンを発掘し、ネットワークを構築

〇農泊コンテンツの作成と試行・検証

⇒地元の名人たちによる本格的な農村・農業体験などの農泊コンテンツについて、実際に受け入れを行い、その効果を分析

○特色のある料理や商品開発

⇒農家の賄い料理として農家の家庭で作られていた「十津川寿司」を 再現しブラッシュアップし宿泊部門で提供

⇒栄養価が高く美容や健康に良い食材として注目を集めている食用ほおずきを地域ブランド「フルーツほおずき~とっぷべリー」として様々な商品開発を推進

│○農泊の取組をマネジメントする拠点整備と情報発信強化

⇒拠点施設を中心とした農泊HPの作成、SNS活用研修会の実施

○「農」の体験受け入れと農泊の取組をマネジメントできる人材の育成

⇒人材活用事業を活用し、拠点施設において農泊の取組をマネジメントできる人材(研修生)を受入

### 【取組目標】

〇 「農」の体験プログラム開発数 5種

〇「農」の体験プログラム販売数 300人

〇 農泊推進事業終了後の雇用人数 1名

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	